



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

2024.10.16 (No.3219)
週報 No. 14

ロータリーはステージ・
みんなが輝く!

第2560地区ガバナー／南雲 博文
会 長／渡 辺 良 一
会長エレクト／柳 取 崇 之 (クラブ奉仕A)
副 会 長／西 山 徳 芳
幹 事／船 越 良 則
S A A／落 合 孝 夫
会 計／小 林 吾 郎
直 前 会 長／吉 井 直 樹
会長ノミニー／小 林 吾 郎 (クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
https://www.sanjorotary.site

■本日の出席会員数:56名中35名
■先々週出席率:87.04%

【ビジター】

・加茂RC会長 霜出朋子さん、
・幹事 飛田正玄さん、堀内大祐さん

【先週のメイクアップ】

[10.10] 第3グループ公式訪問
(燕) へ

・杉山幸英さん、落合孝夫さん

[10.10] 三條東RCへ

・松永隆夫さん、高橋俊樹さん、
・丸山行彦さん、小林吾郎さん、
・中林順一さん、荻根澤隆雄さん、
・相場弘介さん、小越憲泰さん、
・中村和彦さん

[10.15] 第2回地区ラーニング委員会
(新潟) へ

・関川 博さん、早川滝徳さん

[10.15] 三條北RCへ

・丸山行彦さん、五十嵐晋三さん、
・石橋育於さん、小林卓哉さん、
・小越憲泰さん、船越良則さん、
・斎藤弘文さん、松永隆夫さん



2024～2025年度
国際ロータリーのテーマ



「朝焼けに染まる静寂の鬼が面山（魚沼市）」

副会長挨拶

西山徳芳 副会長



加茂RC会長の霜出様、幹事の飛田様、
堀内会員ようこそいらっしゃいました。

そして、白鳥賢さんの入会を歓迎いた
します。

本日は渡辺会長が入院されているため
に私西山が代わって登壇させていただきました。

渡辺会長の話で北前船の話が出ておりましたが、それに
沿った話をします。

村上の北前船。お盆休みの最中に上京する機会があり、
家内と一緒に新幹線で向かいました。予約した自由席がた
またま取り消しになり、一本後の列車に乗ったところ、嫁
の隣の席に乗っておられました男性の方に挨拶をしまし
た。軽く返して少しお話をすると、その方は村上出身の方
で今は埼玉に住んでおり、墓参りのために帰郷した帰り
ということでした。そこまではなんてことはない自己紹介
のような話でしたが、その後のお話を聞くと村上の実家は
すでに引き払って空き家になっており、お墓と空いた家は親
戚の方に管理してもらっているそうです。

その男性の方は、国鉄にお勤めの方だったとのことで、
実家は古くは廻船業を営んでおり、北前船を運行してい
たんだそうです。

ご先祖様と近い乗り物の運航を行うというお仕事をされ
ていましたが、国鉄が清算事業団に移行した時点でやめて

しまったんだそうです。

先祖の自前の北前船や廻船業は当時とても繁栄したようで、村上から米や酒、北海道からは海産物。ある時、塩鮭を南に運ぶ航路上で、過積載と荷崩れでしょうか嵐にあったのでしょうか、沈没してしまったんだそうです。それ以来実家は没落し、廻船業をやめたという話でありました。

北前船につきましては今の船と違って船倉に隔壁がなく一旦水が入ってしまうと簡単に沈没してしまう構造でありました。

そのほか古くからの廻船屋は新潟市で北前船を運行していた廻船問屋で新潟市に斎藤家というものがありました。

新しくは新潟港から札幌、函館まで運行をする蒸気船外輪船があったというふうに聞きます。遠い江戸時代の昔とっておりましたら案外手の届く過去にまだその痕跡があることに驚きました。

東京へ行くたった2時間弱の間の話であります。北前船の話聞いたことは何か運命めいたものを感じました。

幹事報告

船越良則 幹事



◎地区事務所より

「インターアクト年次大会報告書送付について」

◎三条ローターアクトクラブより

「10月第二例会のご案内」

日 時 10月17日(木) 19:30～

会 場 リサーチコア 4階・異業種交流室

新入会員紹介



氏 名 白鳥 賢(しらとり けん)
会 社 名 (有)四季の定期便
役 職 名 代表取締役
住 所 三条市大島413
趣 味 映画鑑賞

ニコニコBOX

加茂RC 霜出朋子様、飛田正玄様、堀内大祐様

本日はお世話になります。加茂より参りました3名、初めてのメイクアップとなります。

勉強させてもらいます。よろしく願い申し上げます。

渡辺良一 会長

例会をお休みいたします。ご迷惑をおかけいたします。飯塚さん卓話よろしく願いいたします。

西山徳芳さん

我が家の柿の木は枝が地面に着くほど実が付きました。

白鳥さん入会歓迎いたします。

加茂RC霜出会長、飛田幹事、堀内様ようこそいらっしゃいました。

飯塚一樹さん

本日卓話よろしく願いします。

船越良則さん

飯塚さん本日は卓話よろしく願いします。

加茂RC霜出様、飛田様、堀内様、ようこそいらっしゃいました。

吉井直樹さん

北の方では雪の話題が出てきました。今年はぜひスキーに行きたいです。そのためには体のトレーニングから始めないとです。本日飯塚さんよろしく願いします。

荻根澤隆雄さん

20日の地区大会(長岡)と11月の当クラブ親睦旅行、楽しみにしております。

親睦委員の皆様ご苦労様です。松永委員長よろしく!

関川 博さん

ようこそ霜出会長。

嘉瀬一洋さん

白鳥さん入会おめでとうございます。心より歓迎いたします。

落合孝夫さん

白鳥さんようこそ三条クラブへ

飯塚さん卓話楽しみです。

斎藤弘文さん、 白倉徳幸さん、 重山直明さん、

柳取崇之さん、 高橋 司さん、 石橋育於さん、

石倉政雄さん、 安達俊明さん、 高橋俊樹さん、

早川滝徳さん、 菊池 涉さん、 松永一義さん、

相場弘介さん、 小越憲泰さん、 渋谷政道さん、

松永隆夫さん、 丸山行彦さん

飯塚会員、本日は卓話ありがとうございます。

10月16日分 ￥ 32,000

今年度累計 ￥445,000



GHの紹介

●共同生活援助（グループホーム）とは？

- ・障害のある方が地域住民との交流が確保される地域の中で
アパート、マンション、一戸建て等で
家庭的な雰囲気の下、共同生活を営む住まいの場
- ・少人数（4～6名程度）程度
- ・住宅地に立地
- ・お風呂に入ったり、食事をしたり、余暇を過ごしたり
普通の生活を送る場所です。

●目的

社会復帰を目指す入居者が専門的なサポートや生活援助を受けながら
自立と社会参加を促す。

●期待されること

- ・障害のある方の自立
- ・社会的孤立の防止
- ・生活不安の軽減
- ・共同生活による身体的・精神的安定

GHの紹介

対象者

- ・障害者
- ・施設や病院から出て地域で暮らしたいが、まだ一人暮らしをする自信が無い人
- ・家族から自立して暮らしたいが、まだ一人暮らしをする自信が無い人
- ・一人暮らしをする前に練習の場が欲しい人

※基本的に自分で身の回りの事ができて、日中活動（仕事、支援施設、地域活動）に行ける方

料金について

- 家賃 … 20,000円
- 日用品費 … 3,000円程度
- 食費 … 30,000円
- 水道光熱費 … 12,000円
(全て月額)

合計 65,000円程度

➔

障害者の収入＝障害年金（月額・イメージ）

1級 85,000円（介助が必要・日常生活困難）
2級 68,000円（介助不要・日常生活困難）

+

例えば
就労継続支援施設A型のお給料 平均82,000円/月
就労継続支援施設B型のお給料 平均15,000円/月

※本人の体調などの状況による
※n1三島市三島町等が対象計画より
※n2以降三島市にはA型は無し

建築の社会問題

「空き家問題」

借り手不安があり費用がかけられない

↓

リフォーム（投資）ができない

↓

収益物件として魅力がない＝空き家が増える

↓

**空き家を活用しグループホームにすることで
空き家を人が集まる場所、住む場所に
まちができるから人が集まるのではなく、人がいるところにまちができる。**

全国の現状

障害者の総数

平成29年(2017年) 858.7万人

平成30年(2018年) 936.6万人

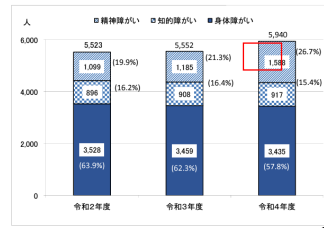
令和 4年(2022年) 964.7万人

人口の7.6%

が何らかの障害を有している。
(三条市もほぼ同じ)

三条市の現状

(1) 障がい者数の推移と年齢構成
障がい者の総数は増加傾向にあります。障がいの種別で比較すると、身体障がい者は微減、知的障がい者は微増、精神障がい者が増加傾向にあります。年齢構成は、65歳以上が半数以上を占めています。



障害者支援の社会的背景

障害者制度の発展過程

- 1950～(昭和20年代～30年代)・・・福祉制度の骨格形成
福祉三法、身体障害者福祉法、精神衛生法、知的障害者福祉法など
- 1960～精神薄弱者福祉法(昭和40年代)
施設に入所させることが基本
入所施設の増加(大規模保護収容施設コロニーなど)
- 1990(平成初期～)・・・様々な法改正
施設中のサービスから在宅サービスへ
障害者プラン7の視点(ノーマライゼーション7か年戦略)
・障害者の居住、仕事の確保、社会参加の推進
・グループホーム制度の創設
・在宅福祉サービスの拡大(メニュー・供給量)
- 2004年(平成10年代後半～)・・・精神保健医療福祉の改革ビジョン
障害者自立支援法 ⇒ 障害者総合支援法
⇒ 共生社会、身近な支援
社会参加の機会、選択の機会 ⇒ 入院医療中心から地域生活中心へ
⇒ 施設入所者の地域生活移行、地域生活支援体制の整備
- 2019年(令和～)本人が希望する一人暮らし等に向けた支援体制の整備



今後の課題目標

・自立の為には、住まいと仕事は表裏一体
3年以内に4棟・・・ハウストネーション

空き家を寄付して、障がい者のサポートを!

現在、グループホームが不足しており、多くの障がい者の方々が住む場所を必要としています。あなたの空き家を寄付することで、遠くに安全で安心な住まいを提供することができます。

自立支援型グループホーム アズレア ならと

募集
空き家を寄付して障がい者のサポートを!

現在、グループホームが不足しており、多くの障がい者の方々が住む場所を必要としています。あなたの空き家を寄付することで、遠くに安全で安心な住まいを提供することができます。

また、空き家の管理や維持費用も削減できます。経済的負担も軽減されます。さらに、空き家を有効活用することで、地域社会に貢献し、社会的な評価も高まります。

お問い合わせ先 0256-32-2926

0256-32-2926

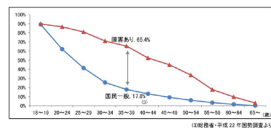


今後の課題目標

・親なきあとのお金と自立
自立に向けた日常生活訓練、就労支援



・40代まで親との同居が過半数を占めている



障害のある人の貧困率は、国民一般のおよそ5倍

| 世帯収入 | 障害のある人 | 国民一般 |
|--------------|--------|-------|
| 年収122万円未満(1) | 81.6% | 16.1% |
| 年収300万円未満(2) | 98.1% | 24.0% |

(1)厚生労働省、平成29年国民生活基礎調査より (2)厚労省、平成29年国民生活基礎調査より

・親なきあとの経済的自立のためには収入を増やす。一般就労に向けて企業の協力、連携、意識改革訓練訓練など就労支援ができれば。

・親なきあとのお金と自立を考え
親が元気なうちにグループホーム等で自立の訓練が必要。



